ブロックエディタ（Gutenberg）投稿者 マニュアル

投稿者とは

投稿登録時に投稿者の指名を表示します。投稿者が複数いる場合は有効な施策と考えます。

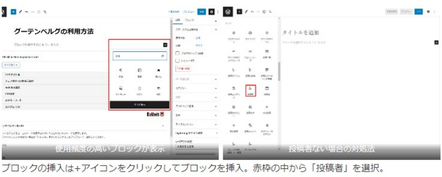
おすすめ度

★★☆☆☆

図表による使い方マニュアル

STEP 1

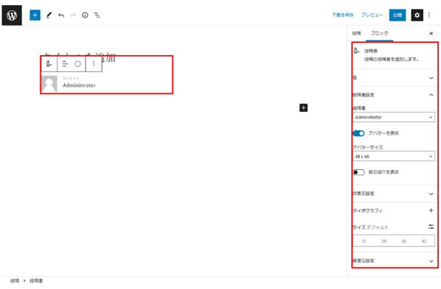
投稿者　挿入



ブロックの挿入は+アイコンをクリックしてブロックを挿入。赤枠の中から「投稿者」を選択。

STEP 2

投稿者　設定



投稿者設定画面

設定方法は右側のサイドバーに表示されます。
※もし表示されてない場合は画面右上のギアのマークをクリックすると表示されます。

投稿者　設定できる内容

ブロック挿入時の場合

投稿者
投稿の投稿者を追加します。

色

投稿者設定
投稿者

アバターを表示
アバターサイズ

自己紹介を表示

タイポグラフィ
フォントサイズ
非表示設定：画面サイズにより設定を表示もしくは未表示の設定が可能
高度な設定：HTMLアンカー（ページ内リンクのみだ歳の設定）、追加CSSのクラス名の指定（.○○の先頭部分の.ドット部分は省略。複数クラスを半角スペースで区切ります。）

投稿者　挿入時（メニューバー）の設定

投稿者メニューバー

投稿者　選択アイコン

投稿者選択

投稿者　現在選択されているブロック名

挿入するブロックを間違えた場合は、他のブロックに変更できる。があまり選択肢の幅はない。よく使うブロックに限られる。その為このブロックを削除して改めて選択し直す必要があります。

投稿者　テキストの配置

投稿者テキストの配置画面

投稿者名を左寄せ・中央寄せ・右寄せの3種類から選択できます。

投稿者　デュオトーン

投稿者　ディオトーン

デュオトーンの色パターン・影・ハイライトの設定

投稿者　ブロック編集

投稿者ブロック編集

投稿者　設定できる内容

コピー：ブロックのコピー。段落挿入後張り付けるとコピーされる。
複製：ブロックの複製。同じ内容が複製（コピペ）でき上段の作業を1回で行えるメリットがあります。
前に挿入：現在のブロックの前に新たなボックスを挿入することが出来ます。
後に挿入：現在のブロックの後に新たなボックスを挿入することが出来ます。
移動：ブロックの移動
HTMLとして編集
再利用ブロックに追加：該当ブロックを登録して再利用が行えるように登録する。※テーマプラグインにより表示されない場合がある。
グループ化：複数のブロックをまとめる事が出来る。
ブロックを削除

投稿者　まとめ

投稿者はポータルサイトで複数の投稿者がいる場合、この記事を書いた人が誰なのか示す場合は、有効な手段と考えますが、コーポレートサイトではあまり必要ではないと考えます。